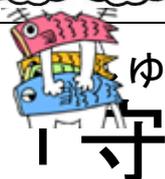




柏葉



平成29年6月16日(金)
 福島県白河市立東北中学校
 発行責任者 校長 星 喜博
 スローガン「前進」



「守・破・離」



6月12日(月)の全校朝会での校長先生のお話です。

県南大会、ご苦労様でした。優勝したバレーボール部の皆さん、本当におめでとうございます。野球部、サッカー部、ソフトボール部、卓球部は、残念ながら県大会出場はできませんでしたが、最後まで諦めず、一生懸命にがんばる姿は大変立派だったと思います。今週からは、それぞれのやるべきことを確認して、しっかり頑張りたいと思います。

「守・破・離」という言葉があります。これは、武道や芸能の世界で修業の段階を表し、その教えを伝えている言葉です。教育心理学者の梶田^{かじたえいち}叡一先生は、この言葉を引用して、人間の学びや成長について次のように説明されています。

「守」は、「まもる」という漢字で、指導者である先生から教えを忠実に学び、型や作法など、知識の基礎を習得する第一段階です。

次の「破」は第二段階で、「やぶる」という漢字で、経験と鍛錬を重ね、先生の教えを土台としながらも、それを打ち破るように自分なりに工夫を重ねる段階です。いつまでも教えられているばかりでは駄目ですから、教えられたことを自分なりに整理、工夫したり、自分の頭で独創的に考え、判断し、表現したりしていかないといけないということです。これは活用力にも通じます。

第三段階の「離」は、「はなれる」という漢字で、これまで教わった型や知識に一切とらわれることなく、自分独自の型を創りあげることです。自分の内側にため込んだ知識や、それを活用する力を土台にして、新しいものを求めて歩み出ていくということです。

習得・活用・探究は、守・破・離と、ほぼ重なっています。それはまさに今求められている学力の中身となっているものなのです。

「破」も「離」も、根本は自ら学ぶということですが、その前提として、大事なことをマスターしていなければ、空回りするということは分ると思います。このことを念頭に置いて、日々の授業を大切に、学ぶ楽しさや喜びを味わえるよう努力してほしいと思います。10日後、期末テストがあります。頑張りましょう。



白河六旗に参加しました

6月9日（金）白河文化交流館コミネスにおいて、東京六大学の応援団による応援「白河六旗」が行われ、3年生が鑑賞に参加しました。大学生の気迫あふれるエールを受けて、頑張ろうとする気持ちの高まりが見られました。



↑帰りに団員と握手していただきました。

幸せ、見～つけた！

午後の授業の終了と同時に、東北中生は清掃活動に入ります。約10分間の清掃ですが、時間いっぱい一生懸命学校をきれいにしようと頑張る生徒が多くて、とても感心しています。清掃終了時には、週番の先生から、その日の取り組みについてお話があります。先日は1年主任の布施先生からこのようなお話がありました。

もし、皆さんの目の前にゴミが落ちていたときにどうしますか？まさか、見て見ぬふりをする人はいないと思いますが、先生は「幸せ見～つけた」と心の中でつぶやきながら拾うようにしています。そのような行為は必ず報われます。ぜひ皆さんも、心の中で「幸せ見～つけた」とゴミを拾ってみてください。必ず幸せがやってきます。

目の前のゴミに気づける人は目の前のチャンスに気づける人になります。沢山の幸せとチャンスがつかめるようになれるといいですね！

今後の行事予定

期末テスト1週間前です。計画的に学習に取り組みましょう！

日	曜	行 事	日課変更	備 考	給食
19	月	全校朝会 教育相談⑤	学月3～6	テスト前部活中止	○
20	火	諸会費集金日 読書週間⑤		テスト前部活中止	○
21	水	県南中体連水泳大会 生き生き協議会②		ノー部活デー	○
22	木	1学期期末テスト	数 英 体 理 社	テスト期間部活中止	○
23	金	1学期期末テスト QUテスト	国 音 QU 金4 金5	全校ボランティア	○
24	土	白河第四小学校講演会			
25	日				
26	月	学年朝会 2・3年県立高校説明会	月2346学学		○
27	火	漢字プレテスト（6校時）	火12356総		○
28	水	3年実力テスト 職員会議	水1～4総		○
29	木	第1回学校保健委員会			○
30	金	奉仕部会③ 県陸上壮行会（放）			○
1	土				
2	日				

